

平成二十三年十二月九日受領
答 弁 第 七 五 号

内閣衆質一七九第七五号

平成二十三年十二月九日

内閣総理大臣 野田 佳彦

衆議院議長 横路 孝弘 殿

衆議院議員山内康一君提出浜田和幸外務大臣政務官のアメリカ陰謀論に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員山内康一君提出浜田和幸外務大臣政務官のアメリカ陰謀論に関する質問に対する答弁書

①、②、④及び⑤について

お尋ねの寄稿文等については、政治家個人としての見解を述べたものであると承知しており、政府としてお答えする立場にない。

③について

お尋ねの外務大臣政務官の人事は、野田内閣が適材適所の観点から行ったものである。